

熱処理炉の省エネルギー化に貢献 高効率なレキュペレータの紹介

特長

大容量

ハイシフター炉(H/S)・連続浸炭炉(CCF)で多数実績のある大容量W型チューブに取付け可。最大出力:75kW/台

高効率・省エネ

鑄鋼製高性能レキュペレータを搭載で、従来型より能力UP
AH(有効熱量):70%以上(13A燃焼時)

低NOx排出

EGR(排ガス再循環)強化により要求仕様に応じた、
排出性能を実現(数十ppm~120ppm[11%O₂換算値])

温度分布が良好

従来バーナと同レベルのチューブ内温度分布で、
局所的な高温部がなく、チューブ長寿命化を実現

高い安全性

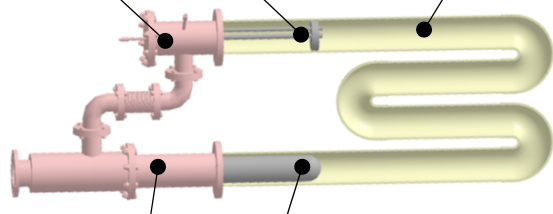
ノズルミックス構造採用により安全な燃焼を実現。
低燃焼(ターンダウン比 1:3)時も火炎検出性能は安定

従来炉への取付互換性有り

従来炉の炉殻・炉内側取り合いと互換性を有し、
既設炉バーナ更新による燃料転換にも対応が可能

機構・イメージ

バーナ ガス・エア混合部 W型チューブ(5B以上)



EGR部(排ガス循環)
高効率(AH)+
高排ガス循環率(低NOx性) 両立

高効率レキュペレータ



従来型レキュペレータより
AH(有効熱量):5%向上≒燃料効率約7%

バーナ仕様

バーナ型番	WRBG-5B
燃焼量	56kW
空気比	1.15~1.2
燃料ガス圧力	5.0kPa
燃焼空気圧力	5.0kPa
アシストエア	5.0kPa

用途

ハイ・シフター炉(H/S)・連続浸炭炉(CCF)他、
間接加熱式霧困気炉に幅広く適用可能。

